

事務事業名	公用車管理事業		所属部局	総務部	単位番号	3088																												
			所属課室	管財契約課	課長名	中込 修																												
			所属担当	財産管理担当	担当者名	清水 充																												
基本政策	基本計画	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																								
政策	01	行財政改革の推進	01	一般	0	2	0	1	0	6	0	5	0	0	5																			
施策	02	行政改革の推進	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																														
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) 年度)		法令根拠																															
事業の内容	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 本庁公用車の修繕、点検、車検整備等を行う。 使用簿による貸出し管理 リース車両の入替え 交通事故対応		事業費の主な内訳 (22年度)	<table border="1"> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>88</td> <td>使用料</td> <td>563</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>7,853</td> <td>リース料</td> <td>8,846</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>2,355</td> <td>自動車重量税</td> <td>310</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>565</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動車保険料</td> <td>4,133</td> <td>計</td> <td>24,713</td> </tr> </table>							項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	消耗品費	88	使用料	563	燃料費	7,853	リース料	8,846	修繕料	2,355	自動車重量税	310	手数料	565			自動車保険料	4,133	計	24,713
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																															
消耗品費	88	使用料	563																															
燃料費	7,853	リース料	8,846																															
修繕料	2,355	自動車重量税	310																															
手数料	565																																	
自動車保険料	4,133	計	24,713																															

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	22年度活動実績	車検19台、点検12台、修理25、タイヤ交換
	23年度活動予定	車検21台、点検18台、その他修理、タイヤ交換
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	公用車 職員	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	公用車を安全に使用できる。 職員が安心して利用できる。	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	公用車の稼働率を上げる。	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない		
名称		単位
ア: 車検		台
イ: 12ヶ月点検		台
ウ: 公用車		台
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない		
名称		単位
ア: 公用車		台
イ: 職員		人
ウ:		
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない		
名称		単位
ア: 公用車の修理台数		台
イ: 事故件数		件
ウ:		
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない		
名称		単位
ア: 稼働率		%
イ:		

(2) 事業費・指標の推移

年間 トータル コスト	事業費 内訳	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	最終 年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
事業費	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	22,521	24,713	24,259	24,454	25,000	24,000	
	事業費計(A)	千円	22,521	24,713	24,259	24,454	25,000	24,000	0
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	960	960	960	960	960	960	
	人件費計(B)	千円	4,283	4,283	3,804	3,804	3,804	3,804	0
	(A)+(B)	千円	26,804	28,996	28,063	28,258	28,804	27,804	0
活動指標	ア	台	18.0	19.0	21.0	20.0	20.0	20.0	
	イ	台	16.0	12.0	18.0	15.0	15.0	15.0	
	ウ	台	237.0	234.0	230.0	230.0	230.0	230.0	
対象指標	ア	台	237.0	234.0	231.0				
	イ	人	692.0	692.0					
	ウ								
成果指標	ア	台	34.0	30.0					
	イ	件	12.0	10.0					
	ウ								
上位成果指標	ア	%							
	イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたか?	市となってから。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	車両の更新は基本的にはリース車両を導入しているが、市内の自動車整備組合から、車検・整備等は市内業者にできないかとの要望もあり、今後検討していく。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	台数が多いとの指摘あり。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	台数を減らすための検討は行っているが、現場の理解が乏しく、なかなか減らせない状況にある。
H 22年度に実施した改革改善の内容	車両台数の削減(3台)

事務事業名	公用車管理事業	所属部	総務部	所属課	管財契約課
-------	---------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 適正台数の把握により、それ以外については処分することにより、経費の削減につながる。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 公務で使用する車であり、ガソリン等の購入も市内業者を利用している。妥当である。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 公用車の管理ができなければ、業務での使用ができなくなる。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 稼働状況等から、より適正な台数を把握し、車両台数の削減が図れる。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 車両数の削減、共同利用の推進等によりコスト削減が図れる。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 リース車両への切替により、車検等の手続き事務が簡素化され、人件費の削減につながる。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 車両の配分が必ずしも均一にされていない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	車両管理については、台数も多く職員の負担が大きいため、なかなか事務の効率化につながらない。また、職員の台数削減に対する理解も乏しく、台数削減につながらない。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果水準</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td></td> </tr> </table>	成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																		
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						